

Cinema Bravo!

TAMA映画フォーラム危機一発！号

今年の映画祭は 11 月 22 日(土)～30 日(日)です！

第 18 回映画祭 TAMA CINEMA FORUM は 11 月 22 日(土)から 30 日(日)の期間、多摩市内のやまばとホール、パルテノン多摩大小ホール、ペルブホール、ヴィータホールを会場に行われます。

現在は上映作品を鋭意選定中です。次号では上映作品のいくつかをご紹介しますかと思えます。

また、第 9 回を迎える TAMA NEW WAVE も計 90 本以上の応募作品が集まり、現在一次審査を行っている最中です。

こちらもご期待下さい。

特別上映会レポート

TAMA 映画フォーラムでは、11 月の映画祭とは別に年に数回の特別上映会を行っています。

5 月 18 日(日)は食に関するドキュメンタリー『いのちの食べかた』を上映いたしました。昨今の食品偽装などの問題からか、興味深い内容であったようで、幅広い年代の多くのお客さまにご来場頂きました。



場外に行列！



場内も盛況！！



パンフレットも売行き好調!!!

ご来場頂いたみなさま、ありがとうございました。

TAMA NEW WAVE 特別上映会

7月6日(日)には TAMA NEW WAVE 特別上映会として、特集上映『内田伸輝監督 VS 石井裕也監督』を行いました。



石井監督(左)と内田監督



萩生田監督(左)とのスリーショット

『かざあな』において第8回 TAMA NEW WAVE、ひろしま映像展 2008 でグランプリ 2 冠を受賞した内田伸輝監督、PFF アワード 2007 でグランプリ受賞後、香港国際映画祭会期中に開催される AFA(アジア・フィルム・アワード)が新設した「エドワード・ヤン記念」アジア新人監督大賞を受賞した石井裕也監督。今、最も注目を集める 2 人の新進気鋭監督の作品上映と、聞き手として昨年公開された『神童』やもうすぐ公開予定『コドモのコドモ』の萩生田宏治監督をゲストに迎えてのトークも行われました。

ご来場、まことにありがとうございました。

そして、8月の特別上映会は…

8月31日(日)の上映会では『六ヶ所村ラブソディ』の上映を行います(鎌仲ひとみ監督とジャーナリストの志葉玲氏とのトークもあり)。この模様は次号会報でレポートいたします。ご期待下さい。

『剥き出し』な TAMA ツアー、敢行

石井裕也監督の『剥き出しにっぽん』が6月に池袋シネマロサで公開されました。TAMA 映画フォーラム実行委員が腕まくりで応援してきました！

当日の会場は 100 人を超すお客様がごった返す盛況ぶりで、上映後には、石井裕也監督と『剥き出しにっぽん』主演の登米裕一氏、落語家でもいらっしゃる桂都んぼ氏によるトークも行われました。



(写真は石井裕也監督とチャベスシネマの看板俳優、桂都んぼ氏、とんとんとん氏と実行委員)

ありがとう、水野晴郎さん

映画評論家であり、映画監督として『シベ超』シリーズを監督した水野晴郎氏が6月10日に逝去なされました。

水野氏はTAMA映画フォーラムへ何度もゲストとしてご来場頂きました。そして、暖かいお人柄とユーモアあふれるトークでお客様や私たちを楽しませてくれました。ありがとうございました。

7月17日には東京・品川プリンスホテルにて偲ぶ会が開催されました。TCFからも2名の実行委員が参加しました。



当日はTCFでもすっかりおなじみの西田和昭氏(ぼんちゃん)と中野ダンキチ氏が司会を務められ、多くの映画関係者が集う、ユーモアあふれる暖かい会となりました。

水野晴郎さん、本当にありがとうございました。

今後もTCFでは『シベ超』関連の作品を上映して行きたいと考えています。

祝！『ギララの逆襲』ヴェネチア映画祭へ招待！

そして、水野氏の出演としての遺作となった『ギララの逆襲 洞爺湖サミット危機一発』が今年度のヴェネチア映画祭へ正式招待されました。もちろん監督は一昨年の映画祭で特集上映を行った河崎実監督です。

ギララがヴェネチアでどんな評価を受けるのか、とても楽しみです。

「中野ダンキチのZ級映画オリソピック」開催される！

8月3日は新宿のロフト・プラスワンで中野ダンキチさん主催の「Z級映画オリソピック」が開催されました。

一流ビデオメーカーが多数参加のもと、DVD円盤投げやDVDパッケージ卓球などの競技が行われました。

ゲストとして、昨年のプラボア映画祭ゲストの斉藤洋美さんもお来場いたしました。



表彰式(?)の様子

TAMA 映画フォーラムからのお知らせコーナー

「第18回映画祭 TAMA CINEMA FORUM」の 運営スタッフ(たまシネマ隊)を大募集!

「1年間を通じて参加するのは難しいけど、映画祭の期間だけでもスタッフとして参加してみたい」

そんな方はぜひ「たまシネマ隊」に参加してみてください。以下の内容で説明会を行います。

ご興味ある方はホームページよりお申し込み頂くか、事務局へお問い合わせ下さい。

「たまシネマ隊」説明会

日時 第1回:2008年10月13日(祝・月)、第2回:10月26日(日)
午後2時からを予定(詳細はホームページでご確認下さい)

場所 ベルブ永山

内容 1)映画祭ってどういうイベントなの?
2)たまシネマ隊って何をするの?



昨年の実行委員とシネマ隊@バルテノン

ホームページからか、もしくは電話・FAXで
氏名・住所・電話番号・男女・年齢をお申し出下さい。
(上記日程の出席が難しい方は別途ご相談下さい)。

支援会員制度のお願い

「実行委員やシネマ隊として参加するのは難しいけど、TAMA映画フォーラムを応援したい」
そんな方はぜひ「支援会員」としての応援をお願い致します。

支援金寄付 個人会員:一口1000円

ご協力いただいた方は、インターネットのホームページなどでお名前を掲示します。
ただし掲示を希望されない方は、その旨を郵便振替用紙通信などでお知らせ下さい。

郵便振替番号 00160-5-541123

加入者名 TAMA映画フォーラム実行委員会

(ご不明な点はお問い合わせ下さい)

発行:TAMA映画フォーラム実行委員会

〒206-0025東京都多摩市永山1-5(ベルブ永山)多摩市立永山公民館内

TAMA映画フォーラム実行委員会

TEL080-5450-7204(直通)、042-337-6661、FAX 042-337-6003

<http://www.tamaeiga.org/> <mailto:info@tamaeiga.org>

